

第4回 魚津市立大町・村木・上野方・本江小学校統合準備会 会議録（要旨）

1. 日 時 平成 28 年 10 月 25 日（火） 午後 7 時から午後 8 時 45 分
2. 場 所 魚津市役所第一分庁舎 会議室
3. 出席者 委 員 23 名
事務局 6 名
4. 議事等 (1) 統合小学校校名の選定について
(2) 統合小学校校歌の作成について
5. 議 事
 - 事務局 ただいまより、魚津市立大町・村木・上野方・本江小学校統合準備会を開催する。教育長より挨拶を行う。
 - 教育長 — あいさつ —（略）
 - 事務局 それでは議事の進行を会長にお願いする。
 - 会 長 次第に沿って進行する。最初に、統合小学校の校名選定について、事務局より説明をお願いする。
 - 事務局 — 統合小学校校名の選定について説明 — 資料 10
* 学校名の選定方針について説明。
 - 会 長 ただいまの事務局の説明で質問や意見があればお願いしたい。
— 意見なし —
 - 会 長 校名の選定は、話し合いを通して行いたい。決まらなければ投票によることとする。それでは、各地区より選定された 3 案について意見を伺いたい。
 - A 委員 大町地区では、地区の皆さんに意見を聞いたところ、500 件程度の回答があった。一番多かったのは「魚津中央」であった。役員会で話し合ったところ、「魚津」が良いとした。
 - B 委員 村木地区では、地区運動会の会場でアンケートをとった。406 件の回答が

あった。育成会では86件の意見があった。総数492件のうち、最も多かったのが「魚津中央」で197件であった。二番が「中央」で77件。3番目は「四つ葉」で51件であった。

C委員 上野方地区では、10/2の地区運動会にて意見を聴いた。運動会のプログラムに校名候補を記載し、全戸配布により周知した。当日は投票により意見集約し、結果は「魚津中央」「有磯」「四つ葉」の順番であった。

D委員 本江地区では地区運動会で投票により意見を聴いた。投票数は276票であった。結果は、「魚津中央」が80票、「四つ葉」が41票、「中央」が38票、「さくら」が19票であった。「魚津中央」も「中央」も同じということで、(役員会の話し合いの中で)「中央」は外した。育友会でも意見を聴いたところ、「四つ葉」「中央」「さくら」であった。

会 長 各地区で意見を聴いたところ資料 10 のとおり6種類の候補が挙げられた。これをもとに協議を行いたい。

B委員 各地区から上げられた候補の得票を教えてください。
校名の公募に加え、各地区より投票によって意見を聴くなど、2度に渡り意見集約を行った。一番得票の多いものを校名とすれば良い。

会 長 得票の多いもので決めるというのも一案だが、逆に言えば組織票によって決まるという面もある。校名の選定は地区の意見を尊重しながら統合準備会にて話し合いで決めるのが基本であると考えている。

E委員 各地区から出た結果は、アンケートであり住民投票ではない。アンケートの結果をもとに統合準備会で話し合うものだと考えている。

A委員 地区住民数に違いがあることから得票数ではなく、割合で比較しないと不公平である。

F委員 上野方地区は、投票数の多いものを3つ挙げたのではなく、候補としてあげたものである。

会 長 各地区は役員会で話し合った結果を持ち寄ってきたのであり、得票数の多いものを挙げたのではない。こうしたことから、得票数の多寡により校

名を決めるのは馴染まないのではないか。

B委員 それでは何を基準にして決めることになるのか。

G委員 得票数で決めるのであれば、本日の準備会は何のためにあるのかわからなくなる。

H委員 各地区ではアンケートの取り方も違う。順番のみを協議の参考にすれば良いのでは。

会 長 それでは、順番のみ発表してもらおうこととしたい。

【以下、順番の発表】

	大町地区	村木地区	上野方地区	本江地区
1位	魚津中央	魚津中央	魚津中央	魚津中央
2位	魚津	中央	有磯	四つ葉
3位	有磯	四つ葉	四つ葉	さくら

会 長 ただいまの結果を参考に協議したい。意見があればお願いします。

I委員 「魚津中央」となっても、いずれ「中央小」と呼ばれるようになると思う。地域性も見えない。「魚津」はそれ自身が真ん中をイメージさせることから、「魚津」を推したい。有磯は呉西地区のイメージがある。

J委員 真ん中という概念は必要だろうか。いずれ小学校は4校になる。4校それぞれが真ん中である。「中央」を学校名に入れなくても良い。

E委員 「魚津中央」はできれば避けたい。清流小学校の名前を決める時に、校名に東西南北を表記するのは止めようということで、最も応募数が多かった「東部」は選定されなかった。「中央」も同じなのではないかと個人的に思う。「魚津小学校」は響きもよく、格好がいい。

K委員 位置関係を表すような名前は避けたほうがよい。育友会では「四つ葉」を推すこととした。4つの学校が集まること、子どもたちが新しい幸せを作るための新しい学校というイメージがある。

L委員 「中央」や「魚津中央」には疑問がある。仮に「魚津中央」となった場合、今後続く統合校も地理性を表す「西部」や「北部」と名付けたとしたら、「東部」を避けた清流小校区の人たちはどのように感じるかと思う。
個人的には「有磯」が良い。

F委員 「魚津」と名付けられるのは市内ではこの統合校だけだと感じる。
「四つ葉」は小さいイメージがある。

G委員 「魚津中央」では長い。「魚津」だと歴史と伝統が感じられる。

N委員 「魚津中央」が良い。魚津の中央として歴史を感じ、また、魚津の中央として活気のある学校になってほしい。「四つ葉」は校章等で表現すれば良い。

O委員 「魚津中央」でも良いのではと思う。

会 長 様々な意見が出たことから話し合いでまとまるものではない。投票により決したいがいかがか。
— 異議なし —

会 長 それでは投票により選定することとしたい。投票方法について事務局より説明をお願いします。

事務局 — 投票方法について説明 —

※一人1票とし、過半数に達するまで投票を繰り返す。

※過半数に達しない場合は、一番少なかった方を切り捨て、再度投票を行う。

【投票】

1回目

魚津中央 7

四つ葉（よつば） 6 上位3案で2回目の投票へ

魚津 6

有磯 4 落選

2回目

四つ葉（よつば） 9 上位案として3回目の投票へ

魚津中央 7

魚津 7 2位が同数のため、次点投票へ

次点投票

魚津中央 12 上位案として3回目の投票へ

魚津 11 落選

3回目

四つ葉（よつば） 13 過半数に達したため、四つ葉（よつば）

魚津中央 10 を選定

会 長 投票の結果、四つ葉（よつば）が過半数を超えた。統合準備会として新しい校名案をこれに決定することとしたい。

— 委員より拍手により承認 —

会 長 次に、四つ葉の表記について協議したい。応募では四つ葉、四葉、よつ葉の三種類であった。

N委員 ひらがな表記で「よつば」も考えても良いのでは。

O委員 応募ではひらがな表記は無い。応募結果をもとに統合準備会で協議してきたことから、ひらがな表記を検討するのはいかがなものか。

F委員 統合準備会で出された案なので、ひらがな表記を検討しても良いのでは。

会 長 時間も押していることから、挙手による多数決で決したい。

— ひらがな表記を検討する者多数 —

ひらがな表記も検討することとしたい。

会 長 四つ葉の表記についても投票で決することとしてよろしいか。

— 異議なし —

【投票】

1回目

よつば	9
四つ葉	8 上位2案で2回目の投票へ
よつ葉	3
四葉	3

2回目

よつば	12 過半数に達したため、「よつば」を選定
四つ葉	11

会 長 投票の結果、「よつば」とすることとしたい。

会 長 次に、統合小学校の校歌作成について協議したい。事務局より説明をお願いします。

事務局 — 統合小学校の校歌作成について説明 — 資料 1 1

会 長 ただいまの事務局の説明で質問や意見があればお願いしたい。

○委員 何時頃までに校歌は作成することになるのか。

事務局 平成 29 年 4 月には校歌作成を依頼したい。

会 長 校歌の作成については、事務局より、統合準備会で選考した候補者に作成を委託するか、または公募によるかの 2 案が提示された。これについて協議したい。

P委員 公募は難しいのではないか。

○委員 地域にゆかりのある人に頼むのが良い

会 長 事務局より提案のあった統合準備会で選考した候補者に作成を委託するとの意見が多数出ている。この方法でよろしいか。

— 異議なし —

会 長 それでは、統合準備会で先行した候補者に作成を依頼することとしたい。

地区等で候補者を検討していただきたい。

会 長

それでは、次第の4、その他について事務局より報告をお願いしたい。

— 事務局より部会について報告 —

事務局

※総務部会

総務部会を開催したい。開催時期は追って連絡する

※教務・事務部会

統合4校が集まり、各学校行事のすり合わせを行っている。

※生活部会

各地区より生活部会の委員を推薦いただいた。第1回生活部会については11月17日（木）午後7時から開催する。主に通学路と制服等の学校指定品について協議したい。

会 長

これにて、第4回統合準備会を閉会する。

—— 閉会 ——